

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度道路橋及び道路トンネル定期点検実態調査解析業務
業 務 概 要	本業務は、道路橋定期点検要領（技術的助言）（令和 6 年 3 月国土交通省道路局）及び同解説・運用標準、道路トンネル定期点検要領（技術的助言）（令和 6 年 3 月国土交通省道路局）及び同解説・運用標準（以下、「点検要領等」という）に基づき実施する橋梁定期点検業務、トンネル定期点検業務に係る定期点検業務積算資料を作成し、もって道路管理者の業務の効率化等に寄与することを目的とするものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官中国地方整備局長 林 正道 広島市中区上八丁堀 6－3 0
契 約 年 月 日	令和 6 年 9 月 1 1 日
契 約 業 者 名	富士技研センター（株）
契 約 業 者 の 住 所	東京都渋谷区東 1－2 2－1 1
契 約 金 額	3 0, 3 4 9, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	3 0, 3 4 9, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市中区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 9 月 1 2 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 3 月 2 1 日
備 考	入札情報サービス（P P I） https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 富士技研センター株式会社

業務の名称： 令和6年度道路橋及び道路トンネル定期点検実態調査解析業務

契約理由：

本業務は、道路橋定期点検要領（技術的助言）（令和6年3月国土交通省道路局）および同解説・運用標準、道路トンネル定期点検要領（技術的助言）（令和6年3月国土交通省道路局）および同解説・運用標準に基づき実施する橋梁定期点検業務、トンネル定期点検業務に係る定期点検業務積算資料を作成するものである。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、求める業務内容に合致し、優れた提案を行っていることから会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、上記業者と契約を行うものである。